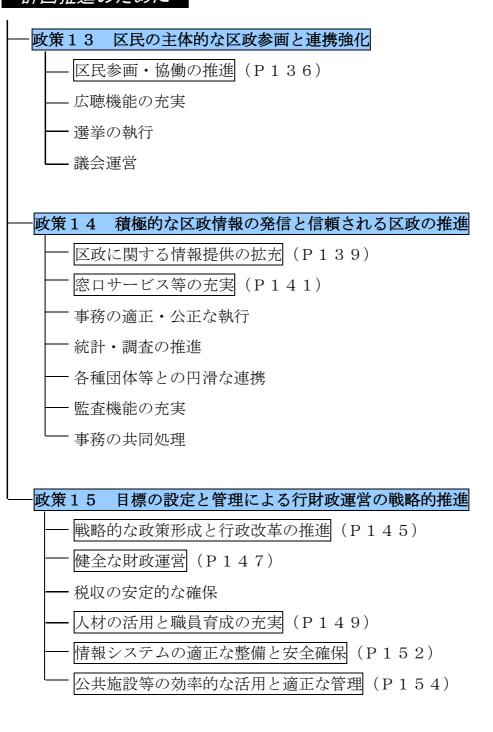
W STERRISONEDE

計画推進のために



囲みは、重点施策

施策名 「区民参画・協働の推進」









目的・方向性

「幸福実感都市あらかわ」を実現するためのパートナーとして、区民、事業者、地域団体等がそれぞれ対等の立場で、適切な役割分担の下、協働によるまちづくりを推進します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実	基本計画 最終年度		
	2年度	3 年度	4 年度	5年度	8 年度
区政に関心があ る区民の割合	55.5%	55. 5%	56.0%	56.5%	57.0%
地域の活動や行 事に参加してい る人の割合(※1)	39. 2%	40.0%	40.9%	41.7%	45.0%
荒川コミュニティカレッジ修了 生 (累計)【再掲】	370 人	430 人	490 人	550 人	730 人

^{※1} 世論調査の地域活動・行事への参加状況の内、「いつも参加している」と「時々参加している」の合計で算出。

事	i i	業	名	荒川コミュニ	ティカレッジ【再掲	(P70)]	
実	施	方	針	ボを身で、 を身で、 ないれいないで、 ないれいないで、 をアックをは、 をアックをで、 がで、 がで、 でので、 でいるで	社会を築場としている。 は社会を変場と関の場合を を築びののびびした。 はおりででは、 はなりででは、 はないではないでは、 はないではないでは、 はないではないではないでは、 はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	開校した荒川コミュュ とともに、地 とともに、、 とともに、、 がるとともに、、 がはしたいけるよう、 に関始した地域が にいては、新型コロ がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、	ニティカレッジに 或活動の担い手と 主体的に地域活動 適切なフォロー 舌動団体登録制度 し、区民が活躍す コナウイルス感染
実	績	目	標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度
修了	生数	(累計))	** ¹ 370 人	**1 430 人	490 人	550 人

^{※1} 本年度(見込み)および令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策の実施による指標数の減。令和4年度以降は徐々に回復を見込む。

1.	Ц	
	t	
	É	
Ė	L	

事	弟	É	名	町会・自治会へ	の支援【再掲(P106)]	
実	施	方	金+	化を促し、地・町会・自治会を 点である町会 イの担い手で 援を充、将をして ・また、野子会の の社会的課題	域力の向上を図りま が実施するイベント 会館の建設経費の一 ある町会・自治会のいきます。 町会の担い手となる 加入促進、防犯・防 に応じた研修会等を	(行うことで、町会・) ます。 等の実施経費、町会 一部を助成するなど、 活動力・組織力を更り る町会の実務担当者等 火など、町会員のニー と実施することにより をサポートします。	・自治会の活動拠 地域コミュニテ こ高めるための支 等を対象に、会計 ーズや、その時々 り、将来にわたり
実	績	目	標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度
町会·助成作		会イイ	ベント	^{※1} 50 件	※1 165 件	※1 208 件	※1 213 件
町会会館建設·備品購 入等助成件数				5 件	5件	6 件	10 件
町会・	自治会	会法人	、化数	68 件	70 件	72 件	74 件

imes 1 本年度(見込み)および令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症対策の実施による指標数の減。令和 4 年度以降は徐々に回復を見込む。

「区政に関する情報提供の拡充」





目的・方向性

区政への関心と理解を高め、区政への参画、協働の基盤づくりを促進するために、区民がどのような情報を必要としているかを把握するとともに、誰にでも分かりやすい情報を提供することで、必要な情報を必要な人に届けていきます。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実	z施計画(第2期))	基本計画 最終年度
	2年度	3 年度	4 年度	5 年度	8年度
区政に関心があ る区民の割合	55.5%	55. 5%	56.0%	56. 5%	57.0%
ホームページ訪問回数 (月平均)	335, 400 回	342, 100 回	349, 000 回	356,000 回	384, 800 回
フェイスブック の「wwね」数(累 計)	1,400	1,600	1,800	2,000	2, 600
ツイッターのフ ォロワー数(累 計)	9, 600	10, 150	10, 700	11, 250	13, 000
広報実務担当者 等研修の参加者 数(累計)	480 人	690 人	900 人	1, 110 人	1,740 人
マチイロダウン ロード数 (累計) (*1)	2, 788	3, 300	3, 800	4, 300	5, 820

^{%1} 「マチイロ」とは、あらかわ区報・あらかわ区報 Jr.・区議会だよりが閲覧できるスマートフォン・タブレット向け無料アプリ

重点事業(計画事業)

事	Ì	<u></u>	名	ホームペー	ホームページ・SNSによる情報発信					
実	施	方	針	 ・開かれた区政の実現に向け、より広い範囲の広報・広聴活動を行う。 ・親しみやすく開かれた区政の実現に向け、ソーシャルネットワーキングサービス(ツイッター・フェイスブック等)、メール配信システムを活用したより広い範囲の広報活動を行う。 ・各所管における事業等の情報を、より分かり易く区民に対して発信するため、広報実務担当者(区職員)のスキルアップを図ります。 						
実	績	目	標	本年度 (見込み)		3年度	4年度	5年度		
ホー 回数	ムペー	ージの	の更新	% 1 30,000) 回	20,000 回	21,000 回	22,000 回		
ツイ 数	ッター	一の書		1,010) 回	1,070 回	1,130 回	1, 190 回		
フェ稿回		ブック	クの投	600) 回	690 回	780 回	870 回		
	実務! 実施回		省等研	2	回	3 回	3 回	3 回		

※1 ホームページの更新回数の本年度(見込み)数は、ホームページリニューアルに伴う内容更新を含む。

事	業	É	名	様々な広報手段、広報媒体の活用				
実	施	方	針	様々な広報手段・方法を組み合わせて、区民が必要とする情報を適時 適切に提供できるよう取り組んでいきます。各種広報媒体について、その特性を生かし、より分かりやすく、関心 を持ち続けてもらえるような広報を推進します。				
実	績	目	標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度	
広報媒体数				8	9	9	9	

事	≱	É	名	情報公開制度の適正な運用					
実	施	方	針	・ 区民が情報の公開を請求する権利を保障するとともに、電子申請による請求を推進・拡大するなど、区民への説明責任を果たすためのサービス向上に努めていきます。					
実	績	目	標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度		
適正な運用				推進	推進	推進	推進		
電子申請の件数				23 件	26 件	30 件	35 件		

「窓口サービス等の充実」





目的・方向性

区民の利便性向上を図るとともに、職員の資質向上、事務の効率化を進め、更なる窓口 サービス等の向上を目指します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実	基本計画 最終年度		
	2 年度	3年度	4 年度	5 年度	8年度
マイナンバーカー ド発行枚数 (累計)	47, 000 枚	54,000 枚	62,000 枚	71,000 枚	100,000 枚
証明書自動交付 サービス利用度 (住民票、印鑑登 録証明書発行%)	30%	33%	36%	39%	45%
職員に対する感 謝の声の件数 (区 民の声) (※1)	100 件	80 件	85 件	90 件	100 件

^{※1} 令和2年度の「職員に対する感謝の声の件数」は、新型コロナウイルス関連の問合せにより一時的に区民の声が増大し、それ に伴い感謝の声の件数も増えている。

事	¥	Ě	名	マイナンバーカードの普及促進及び活用					
実	施	方	針	・ コンビニ等での証明書の発行、各種行政手続きのオンライン申請等、 区市町村や国等が提供する様々なサービスを利用することができるマ イナンバーカードの普及を促進します。					
				・ マイナンバーを活用し、区の各種申請等における区民の利便性向上や、 庁内事務の効率化を図ります。					
実	績	目	標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度		
に関	マイナンバーカード に関する円滑な受 付・交付			戸籍住民課の レイアウト更 新等による円 滑な交付・更新 体制の整備	実施	実施	実施		
	区報及びHP等を活 用したPR			推進	推進	推進	推進		
	マイナンバーを活用した業務改善			検討・実施	検討・実施	検討・実施	検討・実施		

事	美	É	名	便利な税金の納付方法の積極的な周知				
実	施	方	針	・ 税金の納付手続きについて、ホームページ、お知らせを使用して、便利な納付方法に関する情報を積極的に提供していきます。				
実	績	目	標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度	
通知送付時のお知ら せの封入			お知ら	実施	実施	実施	実施	
ホームページ等によ る情報提供			テによ	実施	実施	実施	実施	

事	美	É	名	区民事務所の運営・管理				
実	施	方	針	 地域に身近な行政窓口として、利用頻度の高い住民票や印鑑証明等の発行などの業務を円滑に行います。 社会情勢の変化による取扱い事務の拡充に順応し、区民の要望に応えるようサービスの向上に努めます。 各地区町会連合会及び各地区委員会の活動拠点として、活動の支援を行います。 建築年次が古い区民事務所については、老朽化が進行しているため、再整備を検討していきます。 				
実	績	目	標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度	
	区民事務所における 取扱件数			155 千件	156 千件	157 千件	158 千件	
	区民事務所利用度(住民票発行%)			35.0%	35. 2%	35.4%	35.6%	

VI
Ē-
圃
拍

事	Ž		名	計画的かつ体系的な職員育成【再掲 (P150)】				
実	施	方	針	・ 区民を幸せにするシステムの担い手としての役割を的確に果たすことができるよう、全ての職員のキャリア形成を支援し、計画的かつ体系的な育成を図るとともに、荒川区職員ビジネスカレッジの実施により、区職員としての見識を広げ、施策の更なる充実を図る。				
実	績	目	標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度	
	数に対 構成比		る係長 大	20.5%	20.8%	21.1%	21.4%	
	ブロー よるC			実施	実施	実施	実施	
職層	研修			20 回	実施	実施	実施	
キャ 修	リアラ	デザィ	イン研	3 回	実施	実施	実施	
能力	開発矿	修		45 回	実施	実施	実施	
専門研修の充実・職務 関連の資格取得支援		実施	実施	実施	実施			
荒川カレ		員ビ;	ジネス	実施 (本科課程は中止)	実施	実施	実施	
学び	直し研	F究所		中止	実施	実施	実施	

「戦略的な政策形成と行政改革の推進」 3 凝緩











目的・方向性

戦略的・計画的な政策形成を図るとともに、効率的・効果的な区政運営を推進することにより、一層の区民サービスの向上や施策の充実を図ります。

区民へ事務事業等を分かりやすく説明し、区政への参画意識を高めるとともに、成果重視やコスト意識の醸成など、引き続き職員の意識改革を進めます。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実	施計画(第2期))	基本計画 最終年度
	2年度	3 年度	4 年度	5 年度	8 年度
区政に関心があ る区民の割合	55.5%	55. 5%	56.0%	56.5%	57.0%
行革の取組項目 数 (※1)	158	160	165	170	175

^{※1 「}あらかわ区政経営戦略プラン」に基づく取組数。

事	業	美	名	行政評価の推進				
実	施	方	針	 新公会計制度と「行政評価」とを連携することで、より精緻な財務情報に基づいた分析、評価を実現し、区民に対して、事務事業等をより分かりやすく説明していくとともに、これまで以上に職員の自発的な改善意識を醸成していきます。 合わせて、サンセット方式等を活用した事業の徹底的な見直しによる歳出の抑制を図ります。 				
実	績	目	標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度	
. ,	会計制 決算分		こ基づ 公表	実施 (パンフレット 作成含む)	実施	実施	実施	
施設 用	分析ミ	/ - }	への活	実施	実施	実施	実施	
休止・完了・改善・見 直し事業の提案件数		37 件	50 件	50 件	50 件			
新規	充実事	業件	数	56 件	50 件	50 件	50 件	

事	美	É	名	施設の管理運営の効率化・適正化			
実	施	方	針	・ 増加する保育等の需要に対応するため、民設民営施設の誘致など民 活力の積極的な活用を図っていきます。			
実	績	目	標	本年度 (見込み) 3年度 4年度 5年度			
民設民営保育園施設 数 36 か所 数 39 か所 40 か所					42 か所		

施策名 「健全な財政運営」





目的・方向性

安定した区政運営を行うためには、健全な財政運営が欠かせません。新型コロナウイルス感染症の影響により経済情勢が悪化する中においても、財政フレームを踏まえて中長期的に財政状況を見通し、起債や基金の適切な管理、財政構造の弾力性を測る指標である「経常収支比率」の適正な水準維持を目指します。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	5	実施計画(第1期)	基本計画 最終年度
	2年度	3 年度	4 年度	5年度	8 年度
実質公債費比率	5%未満	5%未満	5%未満	5%未満	5%未満
経常収支比率	90%程度	90%程度	85%程度	85%程度	80%程度

事	美	É	名	新公会計制度の活用				
実	施	方	針	・ 新公会計制度の導入で手に入る詳細な財務情報について、施設の管理・運営等に係るフルコストの把握や行政評価をとおした業務改善等、 効果的に活用する方法を検討し、財政状況の改善に繋げていきます。				
実	績	目	標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度	
行政語 活用	行政評価における 活用			実施	実施	実施	実施	
新公会計制度に基づ いた決算分析等公表 【再掲(P145)】				実施 (パンフレット 作成含む)	実施	実施	実施	
	修への		二関す	1,672人	1,842人	2, 012 人	2, 182 人	

事 業 名	財源の確保				
実 施 方 針	財政フレームを踏まえて中長期的に財政収支を見通し、起債や基金を計画的に活用しながら適正な運用を図っていきます。更なる徴収率向上による区税収入の安定的な確保や国庫補助金の活用に加え、自販機の設置等様々な方法を駆使した財源の確保に努めます。				
実 績 目 標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度	
基金・起債の活用	実施	実施	実施	実施	
休日納税相談窓口の 開設	実施	実施	実施	実施	
口座振替による納税 の推進	実施	実施	実施	実施	
納付案内センターに よる電話催告	実施	実施	実施	実施	
クラウドファンディ ング等の活用	実施	実施	実施	実施	
その他の主な自主財 源(額)	147, 368 千円	151, 597 千円	155, 911 千円	160, 366 千円	

施策名 「人材の活用と職員育成の充実」









目的・方向性

職員一人一人が、区民を幸せにするシステムの担い手として、高い専門性と知識を有し、 持てる力を存分に発揮できる環境を整備することにより、区民の信頼と期待に的確に応え、 より質の高い区民サービスの提供を図ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	9	基本計画 最終年度		
	2年度	3 年度	4 年度	5年度	8 年度
行政評価制度に おける新規・充 実・改善事業提案 件数	93 件	100 件	100 件	100 件	100 件
職員に対する感 謝の声の件数(区 民の声)	100 件	80 件	85 件	90 件	100 件

事	美	É	名	多様な人材の活	用			
実	施	方	針	・ 高度化・複雑化する区民ニーズに的確に応え、質の高い区民サービス を提供するため、従来のゼネラリストの育成に加え、コア・コンピタ ンス(得意分野)を持つ有為な人材を確保し、その活用を図ります。				
実	績	目	標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度	
経験	者採用	の実	施	13 人	実施	実施	実施	
一般用	一般任期付職員の活 用		員の活	9人	実施	実施	実施	
会計 活用	計年度任用職員の 用			実施	実施	実施	実施	
定年計	延長り	こ向り	ナた検	検討	検討	実施	実施	

事	美	É	名	目標管理型人事制度の推進			
実	施	方	針	・ 職員一人一人が、高いモチベーションを維持しつつ、組織目標の実現 に向けた職務目標を着実に達成できるよう、目標管理型人事制度によ る成果主義の更なる徹底を図ります。			
実	績	目	標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度
人事考課制度の活用			活用	実施	実施	実施	実施
評価	者研修	:		実施	実施	実施	実施

事 業 名	計画的かつ体系	計画的かつ体系的な職員育成				
実 施 方 針	ができるよう 的な育成を図	・ 区民を幸せにするシステムの担い手としての役割を的確に果たすことができるよう、全ての職員のキャリア形成を支援し、計画的かつ体系的な育成を図るとともに、荒川区職員ビジネスカレッジの実施により、 区職員としての見識を広げ、施策の更なる充実を図ります。				
実 績 目 標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度		
職員数に対する係長 職の構成比の拡大	20.5%	20.8%	21.1%	21.4%		
ジョブローテーショ ンによるOJT	実施	実施	実施	実施		
職層研修	20 回	実施	実施	実施		
キャリアデザイン研 修	3 回	実施	実施	実施		
能力開発研修	45 回	実施	実施	実施		
専門研修の充実・職務 関連の資格取得支援	実施	実施	実施	実施		
荒川区職員ビジネス カレッジ	実施 (本科課程は中止)	実施	実施	実施		
学び直し研究所	中止	実施	実施	実施		

・ 職員が仕事で高いパフォーマンスを発揮できるよう、その土台となる 心身の健康管理の充実や新型コロナウイルス感染症拡大防止を含めた

実 施 方 針	心身の健康管理の充実や新型コロナウイルス感染症拡大防止を含めた 職場環境の改善を図るとともに、職員のライフイベントに応じた切れ 目のないキャリア支援を行い、仕事と家庭の両立を支援する。			
実 績 目 標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度
メンタルヘルス対策	充実	実施	実施	実施
特定保健指導対象者 の縮減	166 人	161 人	156 人	151 人
各職場における業務 の効率化の推進	実施	実施	実施	実施
育児・介護を行う職員 に向けた環境整備	充実	充実	充実	充実

職員の健康管理の推進及び仕事と家庭の両立支援

事

業

名

「情報システムの適正な整備と安全確保」



目的・方向性

区の業務をサポートする業務系システムと事務をサポートする情報系システムについて、 適正な整備と適切な情報セキュリティ対策を行うことで業務継続性と安全性を確保すると ともに、グループウェアやファイルサーバ等共有ツールの活用や各システムの連携などに より効率的な運用がなされるよう、事務環境の向上を図ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			基本計画 最終年度
	2年度	3 年度	4 年度	5年度	8 年度
業務に重大な影響を及ぼすシス テム障害件数	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
外部からの不正 アクセス、ウィル ス等による障害 件数	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件

事	業	邕	名	情報システムの)適正な整備			
実	施	方	針	押印、対面規 しい技術の活 利用しやすい ・ 情報システム を行い、適正	申請を始めとした行政のデジタル化について、書面規制、 規制の見直しを踏まえて検討を進め、AI、RPA等の新 活用により、業務の効率化を進めます。あわせて、誰もが いシステムの導入を目指します。 ムの導入、改修時にその必要性や費用対効果について審査 正な整備を行うとともに導入後も定期的にシステムや運用 価し、課題の抽出、解決を図ることで効率的に運用します。			
実	績	目	標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度	
	のデジ 技術の		化・新	導入・検証	導入・検証	導入・検証	導入・検証	
情報システムの評価・効率的運用		評価・改善	評価・改善	評価・改善	評価・改善			

		して、ソーシャルディスタンスの確 め、セキュリティの高いテレワーク				
実 施 方 針		・ 全職員を対象とした情報セキュリティに関する研修を継続して実施 し、職員一人ひとりの情報セキュリティの意識を向上させます。				
		・ 情報セキュリティに関する統一的な窓口 (CSIRT) をより実践的 なものにするため、継続して訓練を実施するとともに、訓練内容の見 直しを行います				
実 績 目 標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5年度		
安全なテレワーク環 境の整備	検討・試行	一部実施	実施	実施		
職員等を対象とした 情報セキュリティに 関する e-ラーニング 研修	(個人情報保護、情報	実施	実施	実施		
CSIRT訓練の実施、訓練内容の見直し	主加	実施	実施	実施		

情報システムの業務継続性と安全性の確保

業

名

事

「公共施設等の効率的な活用と適正な管理」

目的・方向性











限られた財源を有効に活用し、必要な公共サービスを安全に提供していくため、区民ニーズを踏まえた更新・再配置の実施に加え、ライフサイクルコスト(建設、維持管理・運営等経費)の面からも適切な運営を図っていきます。

また、管理に当たっては、計画的な予防保全を実施することで、公共施設等の長寿命化 を図ります。

成果指標

指標	本年度 (見込み)	実	基本計画 最終年度		
	2年度	3年度	4 年度	5 年度	8年度
公共施設の延床 面積	44 万㎡	おお	 むね現状維持を 	目標	45 万㎡
インフラ(区道) の面積	123 万㎡	おお 	 むね現状維持を 	·目標 	123 万㎡

事	業	É	名	公共施設等の適正な管理			
実	施	方	針	・「公共施設等総合管理計画」に基づき、計画的かつ効率的な公共施設等の活用と適正な管理に取り組みます。			
実	績	目	標	本年度 (見込み) 3年度 4年度 5年			
予防保全の計画的な 実施		実施	実施	実施	実施		
施設分析シート(行政評価)の活用		実施	実施	実施	実施		

実施	方 針	建設すること	建替え用地等の確 による利用者や財 辺の公共施設も含ます。	政への負担等を考	慮し、個別施設の
実 績	目標	本年度 (見込み)	3年度	4年度	5 年度
日暮里地域	における公	共施設の順次建	<u></u> 替え		•
整備場所 (旧施設)	新施設				
旧東日暮 里二丁目 ひろば館 跡地	グループ ホームひ ぐらし	運営	運営	運営	運営
ピアホー エ・西日寮 工日暮 西日春里 二丁目遊園	日暮里保育園	運営	運営	運営	運営
東日暮里	ひぐらし ふれあい 館	建設工事	建設工事	開館・運営	運営
保育園	新・保育 園	建設工事	・開設 ・運営	運営	運営
宮前公園周	辺地域にお	おける公共施設の	順次建替え		
整備場所 (旧施設)	新施設				
宮前公園	西尾久保育園	運営 (西尾久保育園 の移転)	運営	運営	運営
	尾久図書 館	・開館 ・運営	運営	運営	運営
小台橋保 育園(旧小 台橋小)	小台橋保 育園	・開設 ・運営	運営	運営	運営
西尾久保 育園	未定	・宮前公園内の 新保育園へ移転・跡地の活用検 討	未定	未定	未定
尾久図書 館	福祉作業 所が使用	・運営終了 ・改修工事	・改修工事 ・団体利用開始	運営	運営
本庁舎の建替え		検討	検討	検討	検討

公共施設の順次建替え・更新

事

業

名